

部長会議付議事案書（報告）

（令和5年9月8日）

提案課名 市民活動支援課

報告者名 内田 由美子

事案名	自治会の加入促進に向けた今後の市の具体的な取組について	有 資料 無
提案趣旨	自治会の加入率が減少傾向にある中、令和5年1月20日（金）から2月17日（金）にかけて、市内240自治会長を対象に自治会の活動・運営等に関するアンケート調査を実施しました。この結果を踏まえ、自治会が抱える課題に対して、自治会の在り方を見直ししながら、加入促進を図っていくための今後の市の具体的な取組について報告するものです。	
概要	<p>1 自治会加入率の推移 資料1のとおり</p> <p>2 アンケート調査の概要</p> <p>(1) 目的 自治会活動や運営方法等の見直し・改善を行い、今後の自治会の在り方等を検討するため調査したものです。</p> <p>(2) 対象 各地区単位自治会長 240人</p> <p>(3) 実施期間 令和5年1月20日（金）から2月17日（金）</p> <p>(4) 調査方法 調査票及び返信用封筒を郵送し、郵送または電子申請による回答</p> <p>(5) 回答率 71.3%（171自治会）</p> <p>(6) 集計結果 資料2のとおり</p> <p>3 今後の具体的な取組 資料3のとおり</p>	
経過	<p>令和4年12月 自治会連合会企画会及び役員会において、アンケート調査の事前説明</p> <p>令和5年1月～2月 アンケート調査の実施</p>	
今後の進め方	<p>1 役員の高齢化・担い手不足 「自治会ハンドブック」の発行・周知、自治会による行事の見直し事例の情報収集・提供等、SNSを活用した情報発信</p> <p>2 役員の負担軽減 自治会SNS「いちのいち」の普及促進、電子申請の活用促進、市からの依頼事項の見直し、新任自治会長を対象とした研修会への講師派遣</p> <p>3 広報・情報発信（加入のメリットの広報含む） 転入者、未加入者への加入促進、市の広報媒体を活用した広報、地域の顔の見える関係づくりに向けた広報・地域の魅力ある情報発信</p>	

資料 1

令和5年4月1日
市民活動支援課

自治会加入率の推移(令和2年度～令和5年度)

(単位:人・%)

地区 年度	計		本 町		南		東		北		大 根		鶴 巻		西		上	
	加入世帯数	加入率	加入世帯数	加入率	加入世帯数	加入率	加入世帯数	加入率	加入世帯数	加入率	加入世帯数	加入率	加入世帯数	加入率	加入世帯数	加入率	加入世帯数	加入率
令和2年度	44,147	61.00%	6,453	70.34%	7,841	58.99%	3,855	60.28%	3,687	73.59%	6,721	47.12%	4,308	55.89%	10,639	67.43%	643	85.28%
令和3年度 (4月1日)	43,504	59.79%	6,334	68.63%	7,829	58.26%	3,795	58.93%	3,564	71.15%	6,608	45.99%	4,262	55.34%	10,478	66.27%	634	83.20%
令和3年度 (4年3月1日)	43,522	61.17%	6,338	69.34%	7,829	58.65%	3,796	59.27%	3,564	70.88%	6,608	50.12%	4,263	58.54%	10,487	65.58%	637	82.62%
令和4年度	42,917	60.08%	6,290	68.56%	7,700	57.50%	3,748	58.37%	3,499	69.42%	6,569	49.55%	4,220	57.47%	10,261	63.95%	630	83.11%
令和5年度	41,266	57.03%	6,140	66.52%	7,509	55.38%	3,615	56.01%	3,431	65.67%	5,681	42.31%	4,166	55.83%	10,111	62.23%	613	81.52%

1. 各年度4月1日現在で算出
2. 令和2年度及び令和3年度(4月1日)は、平成27年度国勢調査を基準とした総世帯数をもとに算定した加入率です。
3. 令和2年度同調査を基準とした令和4年3月1日現在の総世帯数に対する加入率は61.17%になります。
4. 地区は、自治会連合会による地区のため、大字・町による地区と一部異なります。
(例: 秦野市くず葉台や公団くずは台団地は大字は東田原ですが、自治会は本町地区です)。

8地区ごとの単位自治会数

地区	計	本 町	南	東	北	大 根	鶴 巻	西	上
令和5年度	239	37	36	35	16	23	19	64	9

令和4年度「秦野市内の自治会の活動・運営等に関するアンケート調査」
結果報告書（概要版）

1 調査概要

(1) 趣旨

自治会の加入率が年々減少傾向にある中、自治会活動や運営方法などを含めて今後の自治会の在り方等を検討するため調査するものです。

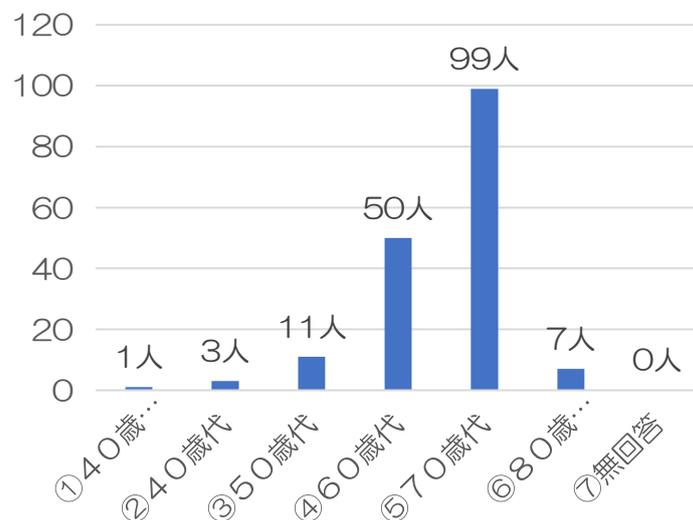
(2) 調査期間

令和5年1月20日（金）から令和5年2月17日（金）まで

(3) 対象者 市内240自治会長

(4) 回答率 71.3%（171自治会/240自治会）

2 回答者の属性（年齢）



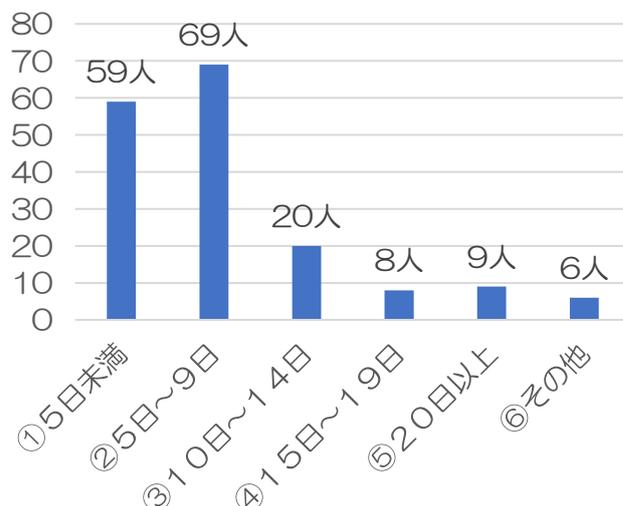
項目	回答数	割合
①40歳未満	1	0.6%
②40歳代	3	1.8%
③50歳代	11	6.4%
④60歳代	50	29.2%
⑤70歳代	99	57.9%
⑥80歳以上	7	4.1%
⑦無回答	0	0.0%
合計	171	

3 調査結果

■「自治会の運営」

問1 自治会活動日数

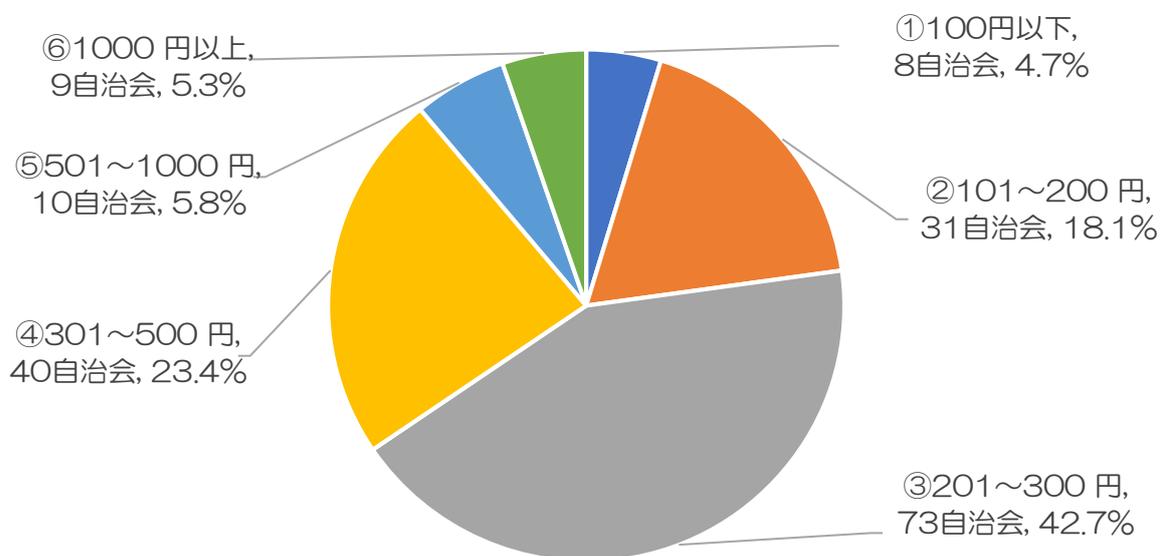
自治会の活動に1か月あたり平均して何日程度従事していますか。 [単一回答]



項目	回答数	割合
①5日未満	59	34.5%
②5日～9日	69	40.4%
③10日～14日	20	11.7%
④15日～19日	8	4.7%
⑤20日以上	9	5.3%
⑥その他	6	3.5%
合計	171	

問2 会費の月額

自治会の会費は、1世帯数あたり月額いくらですか。 [単一回答]



項目	回答数	割合
①100円以下	8	4.7%
②101～200円	31	18.1%
③201～300円	73	42.7%
④301～500円	40	23.4%
⑤501～1000円	10	5.8%
⑥1000円以上	9	5.3%
合計	171	

問3 財源

自治会の財源は何ですか。 [複数回答]

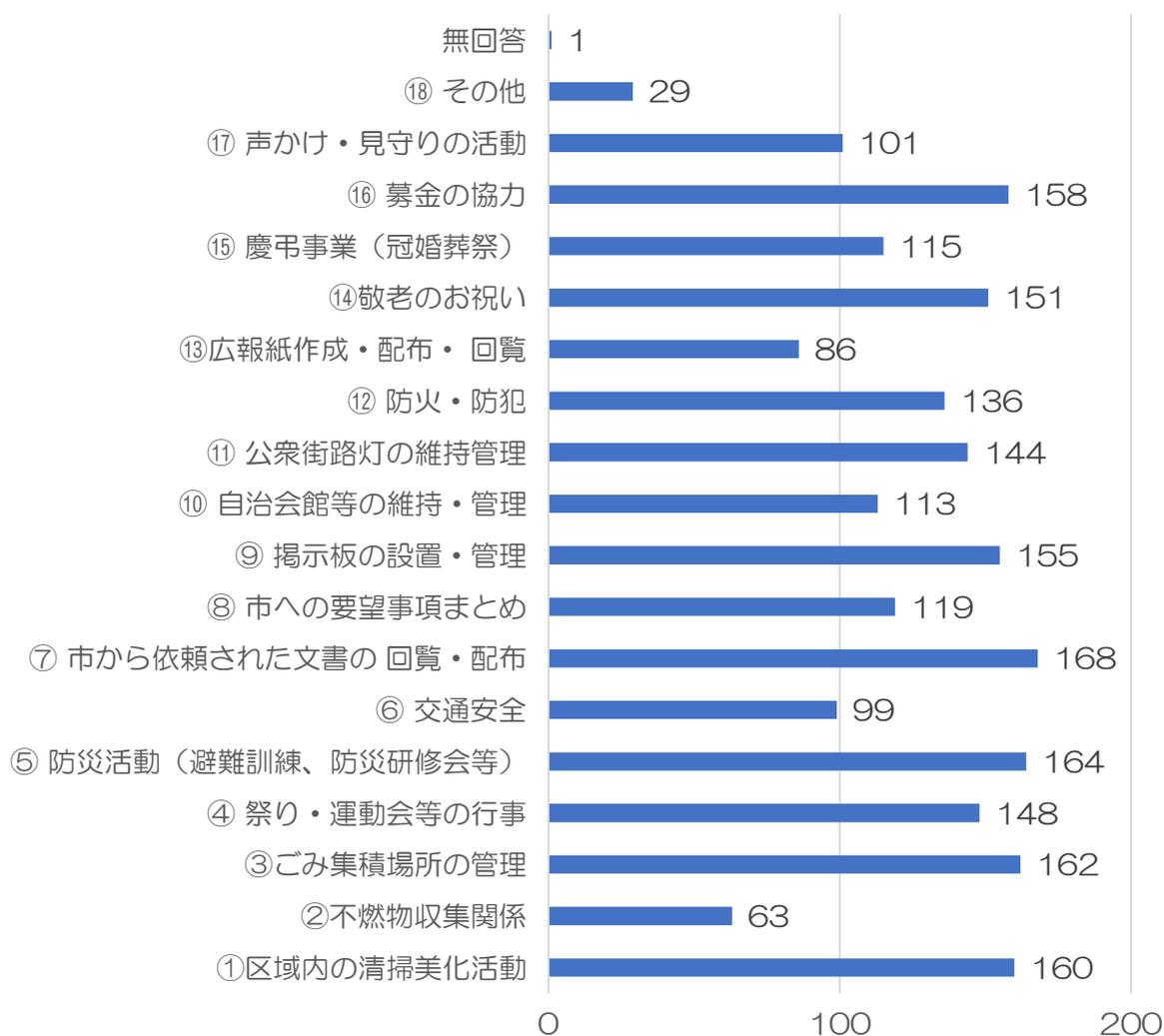


項目	回答数
①会員からの会費	159
②市等（行政機関）からの交付金・補助金	159
③企業・個人等からの寄付	17
④事業活動の収益	23
⑤賛助会員（法人等）からの会費	35
⑥その他	16
合計	409

■自治会の活動

問4 主な活動内容

自治会で主にどのような活動をしていますか。 [複数回答]

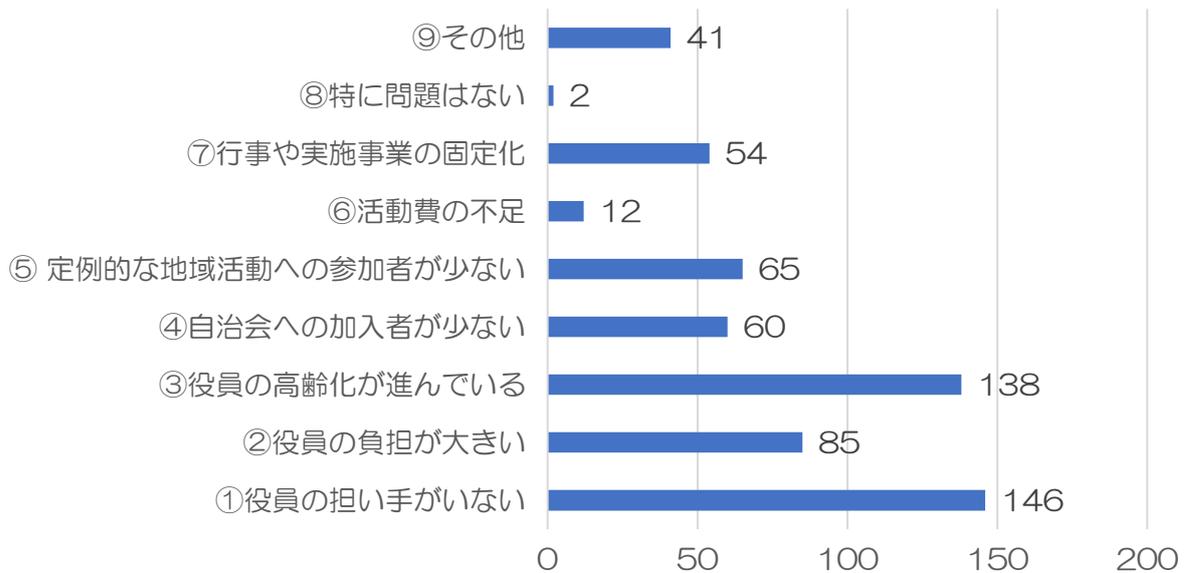


項目	回答数
①区域内の清掃美化活動	160
②不燃物収集関係	63
③ごみ集積場所の管理	162
④祭り・運動会等の行事	148
⑤防災活動 (避難訓練、防災研修会等)	164
⑥交通安全	99
⑦市から依頼された文書の 回覧・配布、市への要望事項まとめ	168
⑧市への要望事項まとめ	119
⑨掲示板の設置・管理	155

項目	回答数
⑩自治会館等の維持・管理	113
⑪公衆街路灯の維持管理	144
⑫防火・防犯	136
⑬広報紙作成・配布・回覧	86
⑭敬老のお祝い	151
⑮慶弔事業(冠婚葬祭)	115
⑯募金の協力	158
⑰声かけ・見守りの活動	101
⑱その他	29
無回答	1
合計	2,271

問5 自治会活動における課題

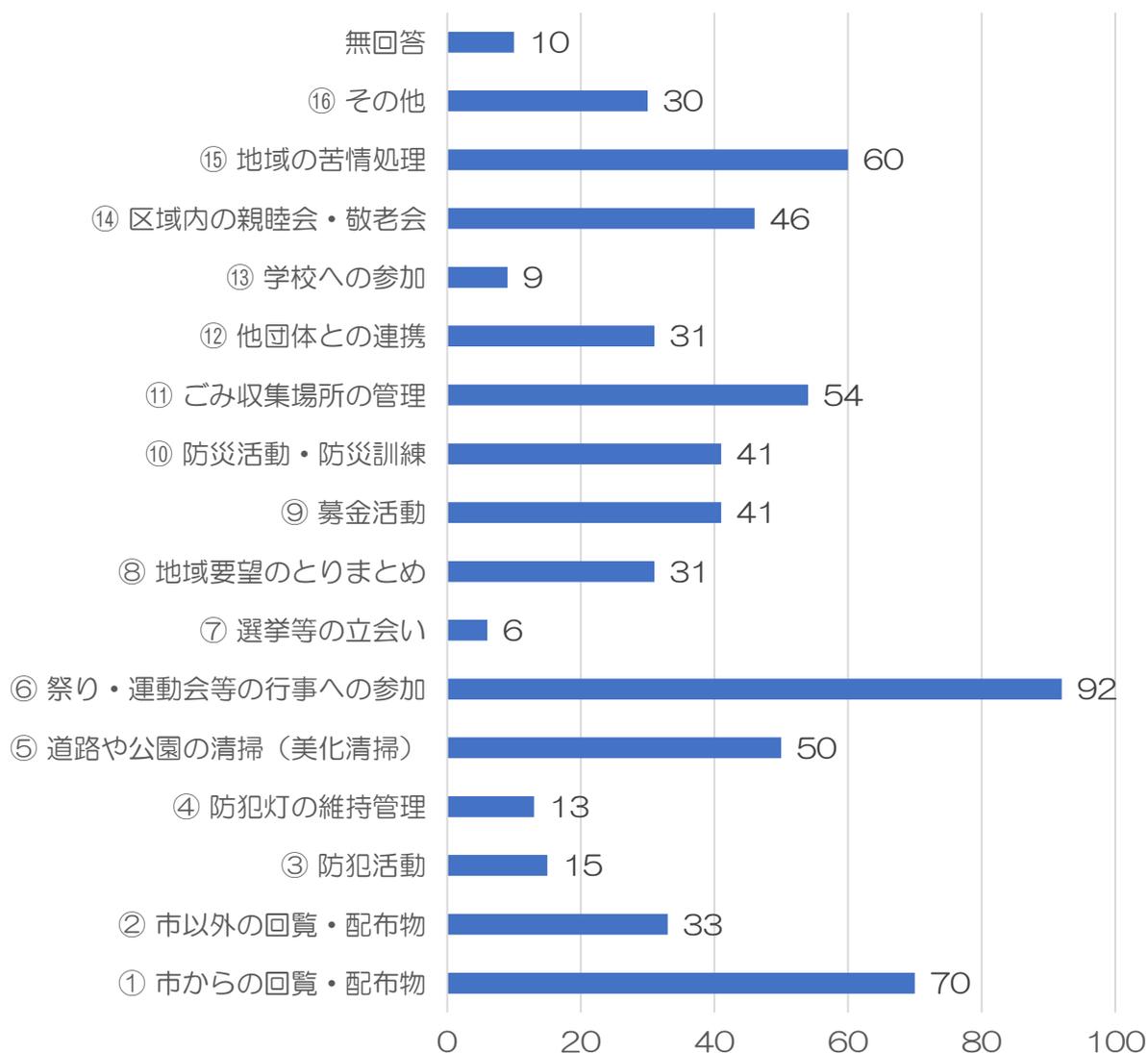
自治会の活動を行う上で、課題は何だと思いますか。 [複数回答]



項目	回答数
①役員の担い手がいない	146
②役員の負担が大きい	85
③役員の高齢化が進んでいる	138
④自治会への加入者が少ない	60
⑤定例的な地域活動への参加者が少ない	65
⑥活動費の不足	12
⑦行事や実施事業の固定化	54
⑧特に問題はない	2
⑨その他	41
合計	603

問6 自治会活動での負担

自治会活動で負担が大きいと感じるものはありますか。 [5 つまで]

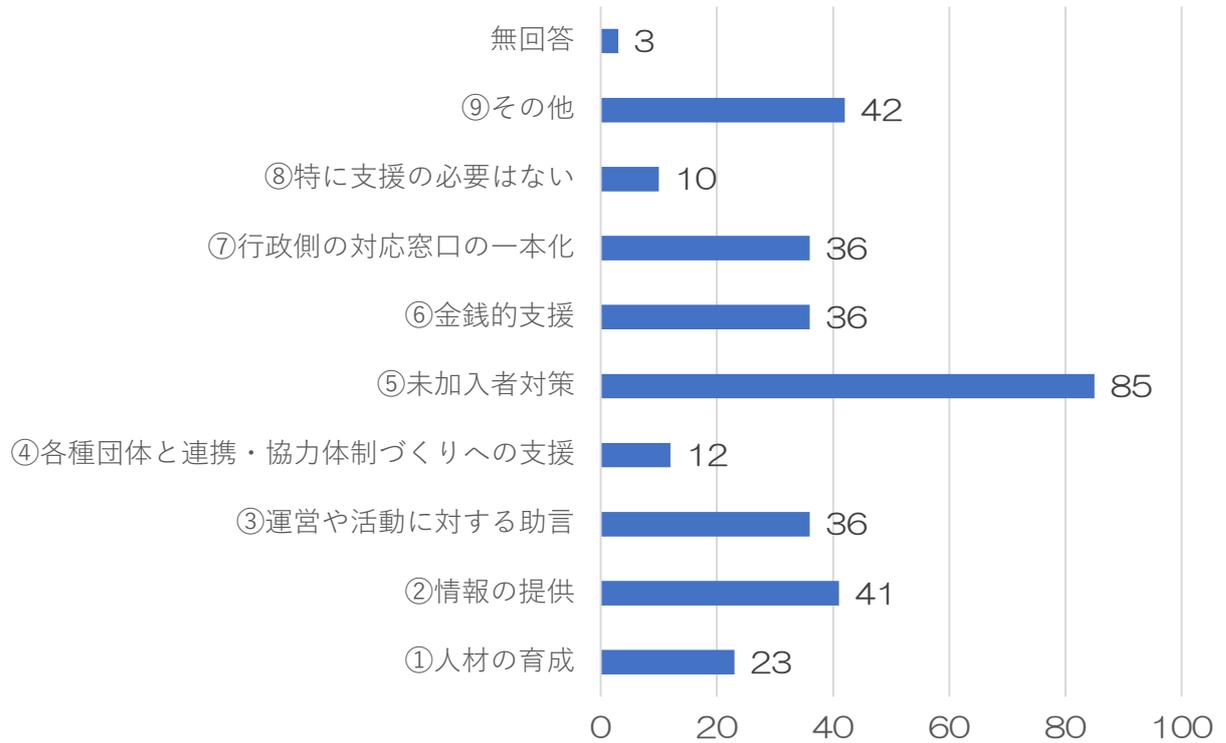


項目	回答数
① 市からの回覧・配布物	70
② 市以外の回覧・配布物	33
③ 防犯活動	15
④ 防犯灯の維持管理	13
⑤ 道路や公園の清掃（美化清掃）	50
⑥ 祭り・運動会等の行事への参加	92
⑦ 選挙等の立会い	6
⑧ 地域要望のとりまとめ	31
⑨ 募金活動	41
⑩ 防災活動・防災訓練	41

項目	回答数
⑪ ごみ収集場所の管理	54
⑫ 他団体との連携	31
⑬ 学校への参加	8
⑭ 区域内の親睦会・敬老会	46
⑮ 地域の苦情処理	60
⑯ その他	30
無回答	10
合計	632

問7 希望する市からの支援内容

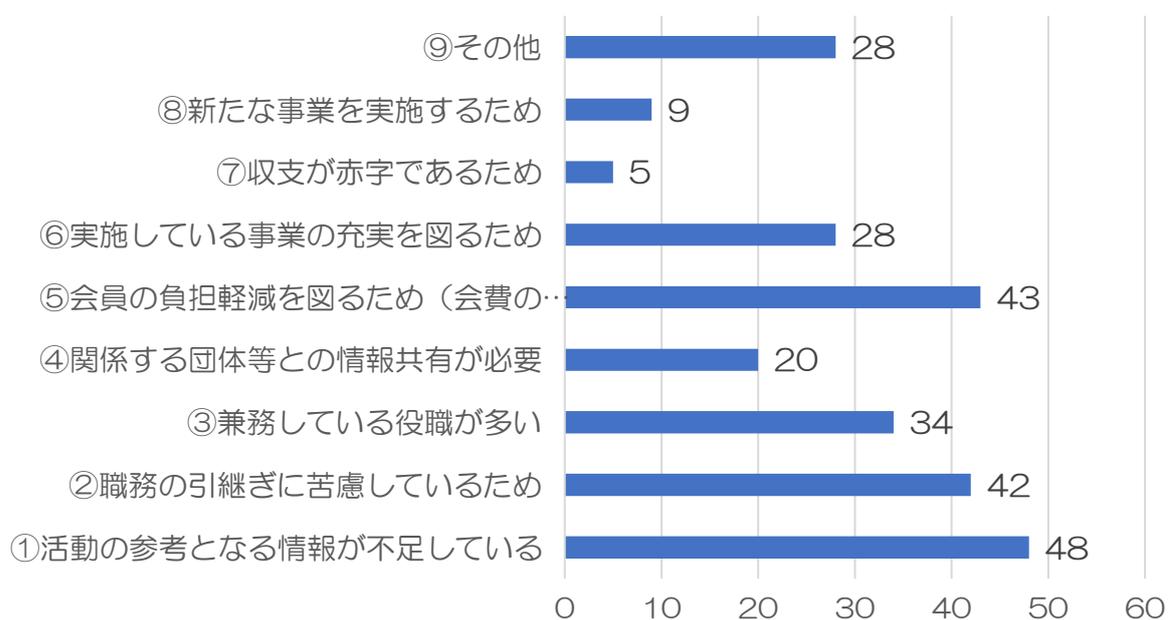
自治会の活動を行う上で、秦野市からどのような支援を希望しますか。[2つまで]



項目	回答数
①人材の育成（研修・学習機会の提供等）	23
②情報の提供（先進的な活動事例、活動助成制度の紹介等）	41
③運営や活動に対する助言（運営手引きの作成等）	36
④各種団体と連携・協力体制づくりへの支援	12
⑤未加入者対策（転入者・未加入者への自治会加入促進、自治会活動の周知等）	85
⑥金銭的支援	36
⑦行政側の対応窓口の一本化	36
⑧特に支援の必要はない	10
⑨その他	42
無回答	3
合計	324

問8 支援を希望する理由

問7で、その支援を希望される理由は何ですか。 [2つまで]



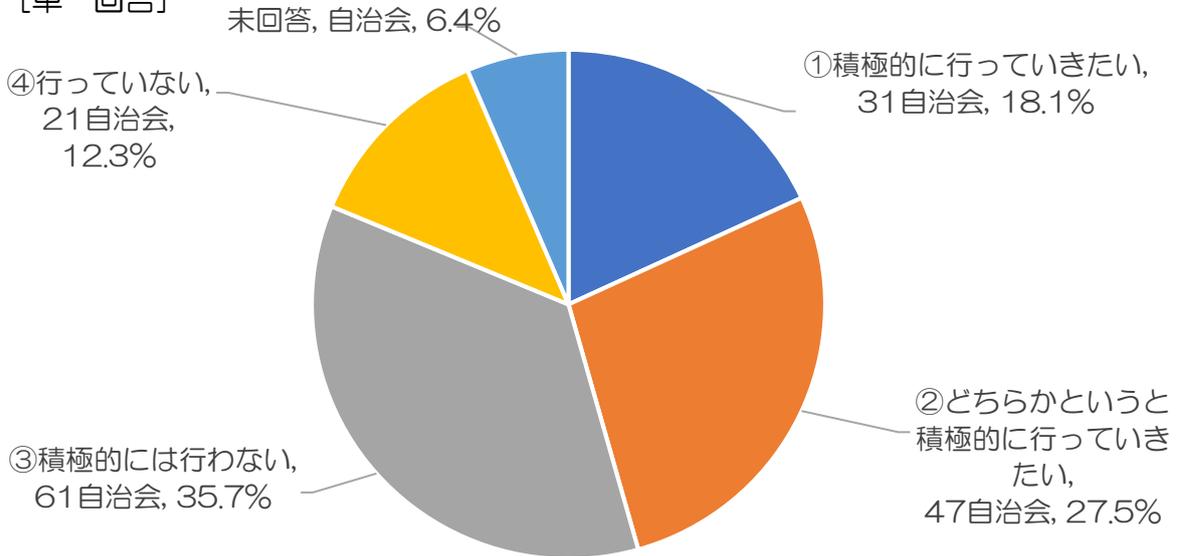
項目	回答数
①活動の参考となる情報が不足している	48
②職務の引継ぎに苦慮しているため	42
③兼務している役職が多い	34
④関係する団体等との情報共有が必要	20
⑤会員の負担軽減を図るため (会費の減額等)	43
⑥実施している事業の充実を図るため	28
⑦収支が赤字であるため	5
⑧新たな事業を実施するため	9
⑨その他	28
合計	257

■「自治会への加入促進」

問9 自治会未加入者に対する加入の勧誘

自治会未加入者に対する加入の勧誘について、当てはまるものは何ですか。

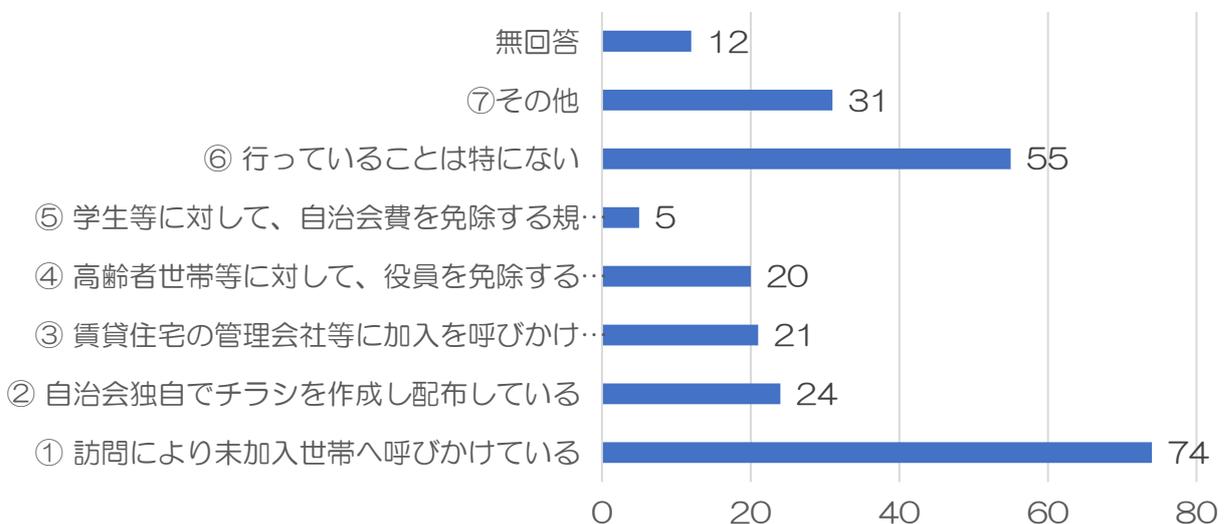
[単一回答]



項目	回答数	割合
①積極的に行っていきたい	31	18.1%
②どちらかというとな積極的にいききたい	47	27.5%
③積極的には行わない	61	35.7%
④行っていない	21	12.3%
無回答	11	6.4%
合計	171	

問10 自治会の加入促進内容

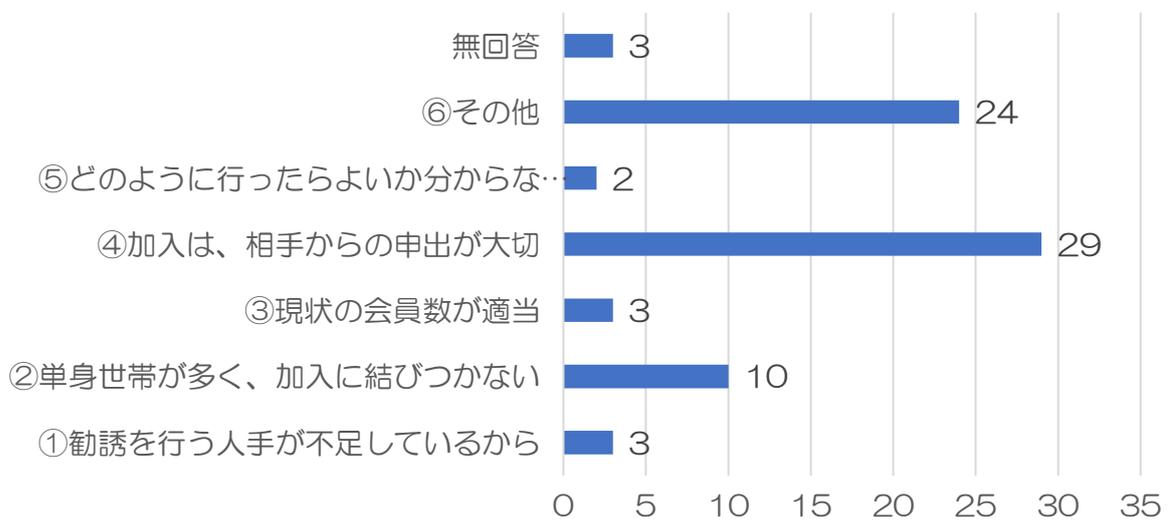
自治会の加入促進のために行っていることは何ですか。[複数回答]



項目	回答数
① 訪問により未加入世帯へ呼びかけ	74
② 自治会独自でチラシの作成・配付	24
③ 賃貸住宅の管理会社等へ加入の呼びかけ	21
④ 高齢者世帯等に対する役員の免除	20
⑤ 学生等に対して、自治会費の免除	5
⑥ 特になし	55
⑦その他	31
無回答	12
合計	242

問11 自治会加入促進の未実施理由

問9で、「④行っていない」理由は何ですか。 [複数選択]



項目	回答数
①勧誘を行う人手が不足しているから	3
②単身世帯が多く、加入に結びつかない	10
③現状の会員数が適当	3
④加入は、相手からの申出が大切	29
⑤どのように行ったらよいか分からないから	2
⑥その他	24
無回答	3
合計	74

秦野市自治会の現状と経過

1 現状

- 人口減少、少子超高齢社会の進展、単身世帯・女性・高齢者雇用の増加、
ライフスタイルの変化
→ 役員の高齢化・担い手不足、役員の負担、加入率の低下

2 これまでの経過

(1) 自治会アプリ「いちのいち」の導入

令和5年7月現在登録数 165自治会/239自治会

(2) 自治会から提出する補助金等の電子申請化 令和4年3月

令和4年度利用状況 26自治会/240自治会 延べ267件

(3) 広報はだの特集号の発行 令和4年及び令和5年の3月1日号

自治会の加入や開放型自治会館、各地域の取組を広報し、自治会の魅力をPR

「自治会の活動・運営等に関するアンケート」の概要報告

1 概要

- (1) 調査時期：令和5年1月から2月まで
- (2) 回答数：171自治会/240自治会、回答率：71.3%
- (3) 対象者：市内240自治会長

2 主な結果

※「問5～7」参照

- (1) **役員の高齢化・担い手不足**
自治会長の約6割が70歳代
- (2) **役員等の負担軽減の必要性**
行事等の企画・参加、市からの回覧・配布物、地域の苦情処理の負担が大
- (3) **未加入者対策（加入促進対策）の強化**
転入者・未加入者への自治会加入促進、自治会活動の周知等
- (4) **対応窓口の一本化の希望**
自治会が抱える様々な課題に対する相談窓口の一本化

自治会が抱える課題認識と検討内容

課題認識と検討内容

自治会活動について、地域のニーズに対応し、持続可能なものとすることを目指し、3つの視点から方策を検討

(1) 地域活動のデジタル化

自治会内の会員間の情報共有や市・会員間の情報共有等を効率化し、役員等の負担を軽減、会員ニーズに対応した新たなサービス提供を可能とするための地域活動のデジタル化の推進

(2) 自治会等の活動の持続可能性の向上

担い手の確保、加入率の向上（若い世代等の参加促進）、役員等の負担軽減（行政からの）依頼事項、自治会等の活動内容の見直し）等を進め、持続可能性の向上を目指す取組を推進

(3) 自治会活動のメリットの整理

防災、防犯、地域の伝統行事等の活動を通じて、地域の安全・安心の向上を目指した取組の推進

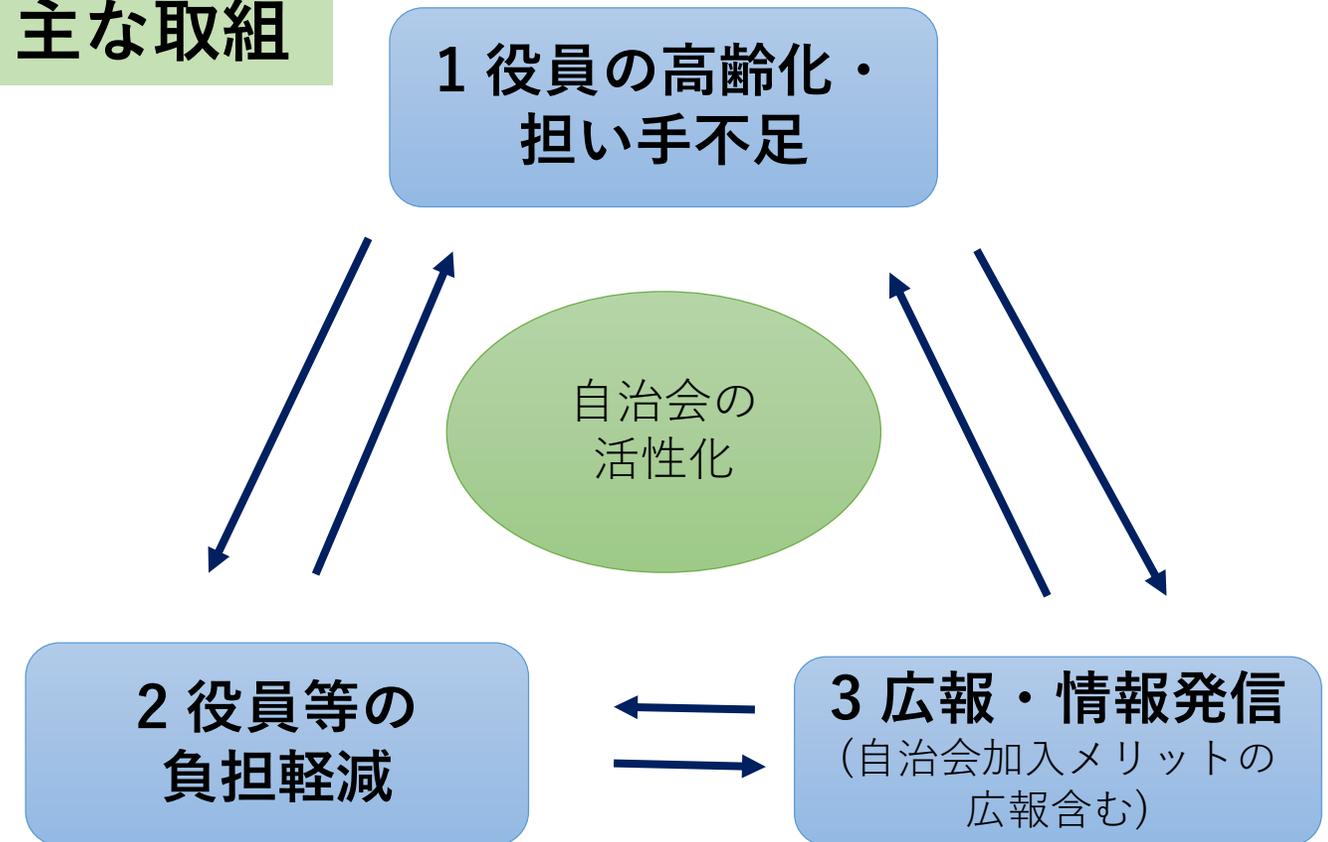
今後の取組と課題との関係図

○自治会の課題に対応するため、主に3つの取組を推進する。各取組は互いに独立したものではなく、他の取組を進めやすくなるという相互関係にある。

課題

- (1) 地域活動のデジタル化**
 - ・自治会内の会員間の情報共有
 - ・市・会員間の情報共有等の効率化
 - ・役員等の負担を軽減
- (2) 自治会等の活動の持続可能性の向上**
 - ・役員等の負担軽減
 - ・担い手の確保
 - ・加入率の向上（若い世代等の参加促進）
- (3) 自治会活動のメリットの整理**

主な取組



今後の主な取組 1 役員の高齢化・担い手不足（課題(1)(2)に対応）

○若い世代からの自治会加入を促進するためには、若者や子育て世代等でも参加できるような取組が必要

市の取組

1 「自治会ハンドブック」の発行・周知【継続】

自治会活動のマニュアル化＝見える化

2 自治会による行事の見直し事例の情報収集・提供【継続】

(例)

- ・若者や若い世代を対象とした行事等の工夫
- ・会長・役員等に負担が集中しないような仕組みづくり
- ・参加できるときに参加できる仕組みづくり

3 若者の利用が多いSNSを活用した情報発信【拡充】

自治会やまちづくり委員会の活動の見える化

自治会の取組

行事の見直し・工夫等【継続】

今後の主な取組 2 役員等の負担軽減（課題(1)(2)に対応）

○役員の高齢化、担い手不足等により、活動の縮小・停滞に陥るリスクが高いことから、役員等の負担軽減のため、庁内横断的な取組が必要

市の取組

1 自治会SNS「いちのいち」の普及促進【拡充】

- (1) 相談会、出前相談会の開催
- (2) 操作方法等のPR動画の作成
- (3) 組回覧、ポスターやSNSを活用した広報
- (4) 活用自治会等の座談会の開催

2 電子申請の活用促進【拡充】

- (1) 自治会の加入申込における電子申請の利用促進
- (2) 庁内の電子申請化の充実
自治会から市へ提出する補助金申請書類等の電子申請の利用促進、市HPの電子申請の集約改善

3 市からの依頼事項の見直し【継続】

審議会等の委員委嘱、回覧物等の減

※「自治会の委員選出及び組回覧が本当に必要なのか？」の視点で見直す

4 新任自治会長への研修会への講師派遣【継続】

自治会の取組

自治会SNS「いちのいち」や電子申請の活用の拡大
【継続】

今後の主な取組 3 広報・情報発信（課題(2)(3)に対応）

○新たな自治会加入者増のため、対象者に届くような広報を通じて、継続的な粘り強い加入促進の取組が必要

市の取組

- 1 転入者、未加入者への案内・周知【継続】**
転入窓口での案内チラシ配布等
- 2 市の広報媒体を活用した広報【拡充】**
広報はだの、市公式LINE、市Twitter、デジタルサイネージ等
- 3 地域での顔の見える関係づくりに向けた広報や地域の魅力ある情報発信【拡充】**
自治会、まちづくり委員会の取組を紹介

自治会の取組

加入の働きかけ
「一軒一声運動」
【継続】

今後3年間の主な取組スケジュール

項目	主な内容	令和5年度	令和6年度	令和7年度
自治会SNS「いちのいち」の普及促進	PR動画の作成 モデル地区への支援、 事例等を広報活用	PR動画作成・広報		
電子申請の活用促進	庁内の利用充実	洗い出し・関係課へ依頼・電子申請の活用促進		
市からの依頼事項の見直し	審議会委員委嘱の見直し	洗い出し・ヒアリング	自治会連合会や関係課等の調整	
市からの依頼事項の見直し	回覧物の見直し	洗い出し	自治会連合会や関係課等の調整	回覧物の減
地域の魅力ある情報の発信	自治会・まちづくり委員会の取組紹介	・自治会等へ依頼 ・HP修正		
市の広報媒体を活用した広報	加入促進	広報内容等の検討・改善		

※上記の主な取組内容の進捗状況について、今後、自治会連合会へも報告し、令和6年度及び令和7年度に状況判断しながら、取組内容を随時、見直し取り組むものとする。